

BRIDGEPLUS

関東労災病院医療連携情報（令和5年7月号）

Information

☐ 診療科紹介（呼吸器内科）・新部長ごあいさつ

☐ 診療科紹介（脊椎外科）・新部長ごあいさつ

☐ 入退院支援事例検討会のお知らせ

☐ 医療連携・症例検討会のお知らせ



診療科紹介（呼吸器内科）・新部長ごあいさつ

地域における呼吸器疾患診療の質の向上に専門診療科として貢献します。

日本内科学会 認定医・総合内科専門医・指導医
日本呼吸器学会 専門医・指導医
日本呼吸器内視鏡学会 評議員・気管支鏡専門医・気管支鏡指導医
日本アレルギー学会 評議員・専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

にしひら りゅういち
呼吸器内科 新部長 西平 隆一

呼吸器内科は本年度新たに4名の医師が着任し、継続在籍の2名と合わせ、計6名のスタッフで、これまでと同様に、地域の呼吸器疾患診療におけるゲートウェイ(入り口)としての役割を継続して行きます。

呼吸器疾患は、感染、アレルギー・免疫、腫瘍、変性・退行性疾患など、病態が多様でかつ広範囲である事、また完治に至る疾患が限られている事もあり、年齢や基礎疾患の状態によっては、標準的な薬剤治療の実施が難しい場合や、治療効果より身体的負担が大きくなる場合も少なからずあります。疾患の治療対応の他、専門診療科としての見地から介護、療養対応なども含めた適切な方向性を定める事も、重要な役割と認識しております。

当科外来へ患者さんをご紹介頂いた際には、病態の把握や診断に加えて、治療、介護、療養等の様々な選択肢の中から、患者さん、ご家族様とご相談の上、適切な対応に繋げて行きたいと考えております。また現在治療されている患者さんの病状の再評価、治療内容の相談や調整、CT検査や呼吸機能検査、呼気一酸化窒素濃度測定等の胸部に関連した特殊検査等にも対応致しますので、地域医療連携につきまして、引き続きご協力の程宜しくお願い申し上げます。

本誌へのご意見、ご要望がございましたら、右記mailへお寄せ願います。地域医療連携の充実に役立てていけるよう努めてまいります。

発行人：地域医療連携室
☎044-411-3131
mail:renkei4@kantoh.johas.go.jp

BRIDGEPLUS



「患者さんが何に困っているか」ということに対して
専門的な診療を行い、治療方針を考えてまいります。

とうのす じゅいち
整形外科(脊椎外科) 新部長 唐司 寿一

日本整形外科学会 専門医・認定脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会 指導医・脊椎脊髄専門医・脊髄モニタリング認定医

当院整形外科には、脊椎外科、関節・外傷外科、手外科の3つのグループがあります。外来にご紹介いただいた患者さんは、宛名医師名があればその医師へ、なければ診療情報提供書の内容やトリアージ看護師の問診により各専門担当の診察へ振り分けられます。

私が専門とする脊椎外科は月曜から金曜まで毎日2人以上外来に出ております。ご紹介いただいた患者さんに手術を中心とした高度医療を適切に提供することが私たちの使命と考え、積極的に紹介新患の方々を診察しております。脊椎外科では、基本的には初診で診察した医師が執刀医として手術を行います(副院長業務が多忙で執刀調整困難な東川医師以外)。

脊椎外科診療でブロック注射や手術を考慮する際にはMRI画像が必須ですが、あいにく当院でのMRI予約待ち期間が概ね3週程度と長いため、メディカルスキャニングさんに外注することが多くなっております。患者さんへの早期治療介入を可能とするために、ご紹介いただく際に診療情報提供書とともに外注したMRIを付けていただくと非常に助かります。最近はMRIをお持ちいただくことが多くなり、初診当日に神経根ブロックを実施出来るなど、患者さんの受ける恩恵が大きくなってきました。いつもご協力ありがとうございます。

一方で、昨今の国や病院の方針で、限られた勤務医の労働時間を入院診療に多く割き、外来診療の比重を少なくするよう求められるようになりました。外来診療では「初診増・再診減」が今後の流れになってまいります。内服や仙骨ブロックなどの保存治療で症状維持が可能となった患者さん、手術を希望されない患者さんなどの逆紹介をお願いすることが多くなると予想されます。今後とも何卒ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

地域の先生方のお役に立てるよう、診療を行ってまいります。

対象疾患

- 一般的な変性疾患として頸椎では頸椎症性脊髄症・頸椎症性神経根症・頸椎椎間板ヘルニア・頸椎症性筋萎縮症など、胸椎では胸椎椎間板ヘルニア・胸椎症性脊髄症・狭窄症など、腰椎では腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症(すべり症、分離すべり症を含む)など
- 靱帯骨化症として頸椎・胸椎・腰椎の後縦靱帯・黄色靱帯骨化症
- 脊柱変形疾患として成人脊柱変形(変性側弯症や変性後弯症)・思春期特発性側弯症
- 骨粗鬆症およびそれに伴う椎体骨折(脊椎圧迫骨折)
- 化膿性脊椎炎・硬膜外膿瘍などの感染性疾患
- 脊髄腫瘍、転移性脊椎腫瘍などの腫瘍性疾患
- 脊椎の骨折や脱臼などの外傷性疾患
- その他(仙腸関節障害・環軸関節亜脱臼・特発性硬膜外血腫・びまん性特発性骨増殖症など)



入退院支援事例検討会開催のお知らせ

多くの課題（医療面・社会面など）を抱えて自宅へ帰られた
事例を共有し、病院・地域ができることを一緒に検討してみ
ませんか？

久しぶりに顔が見える連携をしたいと考えていますので、
ご参加ください！

日時：令和5年7月27日(木) 17時30分～19時00分

場所：関東労災病院 外来棟3階講堂

〒211-8510 川崎市中原区木月住吉町

問合せ先：関東労災病院 地域連携室

044-435-5031(直通)

※駐車場をご利用の場合は駐車料金が発生いたしますので、
公共交通機関のご利用をお願いします。



**当院で NHKのテレビ番組
「病院ラジオ」の
収録がありました**



去る5月某日、当院にて、お笑い芸人 サンドウィッチマン のお二人がMCを務めるNHKの「病院ラジオ 関東労災病院編」の収録がありました。院内には、一日限定のラジオブースが設置され、MCのお二人と当院の患者さん・患者さんのご家族で、闘病生活のエピソードなど、さまざまなトークがリクエスト曲とともに繰り広げられました。コロナ禍でイベントを開催できなかった中、当院においては、久しぶりのイベントで、入院中の患者さんにも楽しんでいただけたかと思います。NHK総合にて8月頃に放送予定です。

番組の内容、放送日時等の詳細は番組ホームページをご覧ください。

<https://www.nhk.jp/p/hospital-radio/ts/4LP7MJWPN9/>





関東労災病院 医療連携・症例検討会 のお知らせ

日時

令和5年7月25日(火)
19:00～20:30 (予定)
関東労災病院 外来棟3階講堂
〒211-8510 川崎市中原区木月住吉町1-1

内科

1. 消化器内科の講演
2. 血液内科の講演

※演題については、別途お知らせします。

日時

令和5年7月28日(金)
19:00～20:30 (予定)
関東労災病院 外来棟3階講堂
〒211-8510 川崎市中原区木月住吉町1-1

外科

1. 胆嚢十二指腸の外科治療
紹介元施設: 南加瀬ファミリークリニック等
2. 虫垂憩室の1例
紹介元施設: 梶ヶ谷クリニック
3. 集学的治療により長期生存を得た腹膜播種を伴う胃がんの1例
紹介元施設: NTT東日本関東病院
紹介先施設: ファミリークリニック品川他

* 駐車場をご利用の場合は駐車料金が発生いたしますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

* お問い合わせ先 044-435-5031 (地域医療連携室 直通)